

空港脱炭素化推進のための計画策定ガイドラインの改正

概要版

国土交通省 航空局
令和4年12月

空港脱炭素化推進のための計画策定ガイドライン(第二版)の構成

ガイドラインの構成

- ガイドライン(第二版)では、航空脱炭素化推進基本方針を踏まえ、空港関係者が連携して空港分野全体の脱炭素化を推進するための**空港脱炭素化推進協議会の組織**、空港管理者が作成する**空港脱炭素化推進計画の認定**、**航空法・国有財産法の特例を受ける場合の手続等**の記載を追加。

計画策定ガイドライン(初版) R4.3

- はじめに
- 本ガイドラインについて
- 空港脱炭素化推進のための計画について
- 空港脱炭素化推進のための計画における記載事項について
- 関連資料等

- 基本的な事項として、航空の安全の確保に関する事項を記載し、各取組において検討すべき安全対策等を解説

- 協議会の組織・運営、構成員、協議事項等の運用方針について解説

- 空港管理者が推進計画の認定申請や計画を変更する際の手続きや認定基準について解説
- 空港脱炭素化の取組を行う際に航空法・国有財産法の特例を受けるための手続き等を解説

計画策定ガイドライン(第二版)

- はじめに
- 本ガイドラインについて
- 空港脱炭素化推進のための計画について
- 空港脱炭素化推進のための計画における記載事項について
- 協議会の運用方針
 - 協議会の位置付け
 - 協議会の組織
 - 協議のポイント・留意事項等
- 推進計画の認定等の手続き
 - 認定手続き
 - 認定基準
 - 推進計画の変更
 - 航空法・国有財産法の特例を受けるための手続き
- 関連資料等
 - 関連する計画等
 - 協議会の設置規約の例

空港脱炭素化推進のための計画策定ガイドライン(第二版)の概要

ガイドラインの目的及び位置付け

- 空港脱炭素化推進のための計画（以下「推進計画」という。）の作成に当たって、**空港施設・空港車両等からのCO2排出量を削減する方策及び空港の再生可能エネルギー拠点化に向けた方策等についての検討を適切かつ迅速に行うための一助となる**ことが目的。
- 推進計画における記載項目・内容等を示すとともに、**各項目について検討を行う際の考え方等を解説**。
- 航空脱炭素化推進基本方針を踏まえ、**空港脱炭素化推進計画の認定、航空法・国有財産法の特例を受ける場合の手続き等**を記載。
- 推進計画の作成に当たり適宜活用できるよう「**空港脱炭素化推進のための計画の記載例**」、「**取組・検討事例集**」を提示。

空港脱炭素化推進のための計画について

推進計画の対象空港及び策定主体

- 推進計画は、**全ての空港で策定されることが望ましい**（空港毎に作成）。
- **全ての空港関係事業者は、自らが排出する温室効果ガスを削減するための取組を主体的に検討し、空港管理者（共用空港においては国土交通大臣）は、各空港関係事業者の取組をとりまとめる**。
- コンセッション空港では、**運営権者も主体となって大きな役割を果たす必要**があり、空港管理者は、運営権者の協力を得て推進計画策定を検討する。

空港脱炭素化推進のための計画の概要

- 温室効果ガスの排出状況を把握し、当該空港の**地域における位置付け、空港の規模・地理的特性及び管理・運営状況等を踏ま**えつつ、適切な目標やこれを達成するための取組を検討する。
- 脱炭素化の取組は様々な内容が想定されるとともに、各取組の実施主体は非常に多岐に亘ると考えられるため、**関係者からなる協議会を設置するなど、関係者の意見を十分に反映しつつ作成するとともに、計画的かつ着実に実施される体制を構築**することが望ましい。
- 推進計画は、取組の全体像をとりまとめたものであり、**策定後には、各取組の実施に向けて速やかに安全面の検証や技術的な検討等の詳細検討を行う**必要がある。

推進計画に記載する事項

項目	記載内容
空港の特徴等	<ul style="list-style-type: none"> • 地理的特性等 • 空港の利用状況 • 空港施設等の状況 • 関連する地域計画での位置付け
基本的な事項	<ul style="list-style-type: none"> • 空港脱炭素化推進に向けた方針 • 温室効果ガス排出量 • 目標年次及び目標 • 空港脱炭素化を推進する区域 • 検討・実施体制及び進捗管理の方法 • 航空の安全の確保
取組内容、実施時期及び実施主体	<ul style="list-style-type: none"> • 空港施設に係る取組（空港建築施設の省エネ化、航空灯火のLED化） • 空港車両に係る取組（空港車両のEV・FCV化等） • 再エネ等の導入促進に係る取組（太陽光、蓄電池・水素等） • 航空機に係る取組（駐機中、地上走行中等） • 横断的な取組（エネルギーマネジメント、地域連携・レジリエンス強化） • その他の取組（空港アクセス、吸収源対策、クレジット活用等）
ロードマップ	<ul style="list-style-type: none"> • 取組内容、実施時期の概要を時系列で整理